

NEWS RELEASE**防衛省の「衛星コンステレーションの整備・運営等事業」を落札**

民間企業による衛星コンステレーションで、日本のスタンド・オフ防衛能力の実効性確保を支援

三菱電機株式会社は、スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：米倉 英一、以下、スカパーJSAT）、三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀健一、以下、三井物産）、株式会社 Synspective（本社：東京都江東区、代表取締役 CEO：新井 元行）、株式会社 QPS 研究所（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：大西 俊輔）、株式会社 アクセルスペース（本社：東京都中央区、代表取締役：中村 友哉）、三井物産エアロスペース株式会社（本社：東京都千代田区、社長：青木 盛博）の6社とともに、防衛省の公告「衛星コンステレーションの整備・運営等事業」を12月24日に落札しました。

本件は、スタンド・オフ防衛能力^{*1}の実効性確保に必要な画像情報の安定的な取得を目的に、民間企業が運営する衛星コンステレーション^{*2}の構築を目指すPFI事業^{*3}です。当社は代表企業として、スカパーJSAT、三井物産との3社で、本件の落札者に要求される特別目的会社を設立し、防衛省との契約締結に向けた調整を進めます。

今後も三菱電機は、日本政府の方針に則り、技術による抑止力の向上を通じてわが国の安全保障や防衛産業基盤の強化に貢献していきます。

案件概要

発注者	防衛省
事業名	衛星コンステレーションの整備・運営等事業
入札方式	一般競争入札(総合評価落札方式)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・画像データの取得に関する業務 ・専用地上施設の運用等に関する業務 ・全般的な管理に必要な業務
事業期間	事業契約締結日から2031年3月31日(約5年間)
落札者	<ul style="list-style-type: none"> ・三菱電機株式会社 ・スカパーJSAT株式会社 ・三井物産株式会社 ・株式会社 Synspective ・株式会社 QPS 研究所 ・株式会社 アクセルスペース ・三井物産エアロスペース株式会社

三菱電機グループについて

私たち三菱電機グループは、たゆまぬ技術革新と限りない創造力により、活力とゆとりある社会の実現に貢献します。社会・環境を豊かにしながら事業を発展させる「トレード・オン」の活動を加速させ、サステナビリティを実現します。また、デジタル基盤「Serendie®」を活用し、お客様から得られたデータをデジタル空間に集約・分析するとともに、グループ内が強くつながり知恵を出し合うことで、新たな価値を生み出し社会課題の解決に貢献する「循環型 デジタル・エンジニアリング」を推進しています。1921年の創業以来、100年を超える歴史を有し、社会システム、エネルギー・システム、防衛・宇宙システム、FAシステム、自動車機器、ビルシステム、空調・家電、デジタルイノベーション、半導体・デバイスといった事業を展開しています。世界に200以上のグループ会社と約15万人の従業員を擁し、2024年度の連結売上高は5兆5,217億円でした。詳細は、www.MitsubishiElectric.co.jpをご覧ください。

※1 脅威圏外の離れた位置から目標を対処することで、外部からの攻撃を効果的に阻止する能力

※2 地球の低軌道（高度約200～2,000キロメートル）に多数の小型衛星を配置し、連携して機能するシステム

※3 民間資金等活用事業

お問い合わせ先

<報道関係からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 広報部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号

TEL 03-3218-2332

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/news/contact.html>

<お客様からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 防衛・宇宙システム事業本部 防衛・宇宙ソリューション事業部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号

E-mail : Defense-solution@rj.MitsubishiElectric.co.jp